

令和4年度スマートアイランド推進実証調査における取組概要

粟島 (香川県三豊市)

粟島スマートアイランド推進プロジェクトNext

島内人口：216人(H27)

《概要》

島の課題

- 現在の定期船は便数が限られているため、医薬品等のスムーズな物資の輸送が困難である。
- 高齢化・人口減少が進み、常駐する医師や看護師がおらず、医療体制が不十分な状態な中で、今後さらに高齢化が進むことが予想される。



調査体制

粟島スマートアイランド推進協議会 2nd

メロディ・インターナショナル(株)

三豊市

(株)かもめや

香川県医師会

NPO法人 e-HCIK

香川大学法学部肥塚研究室

MS&ADインターリスク総研(株)

あいおいニッセイ同和損害保険(株)

香川県済生会離島医療福祉研究会

主な取組概要

- 海における無人配送の実現に向け、遠隔操縦船舶と無人移動体伝送システムを利用した遠隔操縦による無人物流を行う。
- クラウド型電子健康手帳のシステムを運用し、遠隔地で患者のバイタルデータを診て診療し、健康相談や慢性疾患の早期発見に努める。



目指す姿・期待する効果

- **本土と遜色ない物流体制の確立による島民の生活の利便性の向上**
遠隔操縦船舶を活用することで必要な時に必要な物を配送する物流体制を作り、生活の利便性の向上を目指す。
- **離島における遠隔医療体制の強化に向けた健康管理システムの構築**
①クラウド型電子健康手帳の活用による病院・診療所へ移動が困難な高齢者の負担軽減
②オンラインでの患者サポートによるオンライン診療・服薬指導の基盤拡張

大崎上島 (広島県大崎上島町)

自律航行オンデマンド水上タクシーを活用した持続可能な離島交通の実証プロジェクト

島内人口：7,915人(H27)

《概要》

島の課題

- 大崎上島と本土を結ぶフェリー運航は、始発便6時台・最終便21時台であり、夜間～早朝の島民の移動が不可能。一方、運航時間の見直しは、人材確保や、人件費増大に伴う収益減少の問題など、航路事業者の大きな負担を伴う。



調査体制

 大崎上島町
水上タクシー
自律航行
オンデマンド
推進協議会

(株)地域未来研究所(代表団体)

大崎上島町

広島商船高等専門学校

富士通Japan(株)

(株)エイトノット

主な取組概要

- 地球環境にやさしい小型EV船を用いて、大崎上島～竹原市(本土側)間での「自律航行オンデマンド水上タクシー」を実証運航。
- Webアプリ活用による「自律航行水上タクシー予約システム」の実証導入。
- 利用体験を通じた自律航行に対する意識変化、運航実績からみる安全性、ニーズを踏まえた実現性等を評価・検証する。

目指す姿・期待する効果

- **時間的制約のない生活の実現**
24時間利用可能な海上交通の整備により、様々な人々が大崎上島と他の地域を自由に往来しながら生活を送ることができる移動環境を整える。
- **豊かで魅力ある地域環境を活かした定住促進**
上記の実現により、豊かで魅力的な地域環境を活かして、人口減少・過疎問題に歯止めをかけるだけでなく、多くの移住者を惹きつける新しい離島の姿を目指す。
(例えば)
○大崎上島は多様な人材を育てる教育の島として、毎年一定数の若年層が離島留学などで訪問する機会に恵まれており、卒業後の定住、もしくは将来的なiターン移住者の確保が期待できる。
○島外と自由度の高い連絡手段整備により、通える範囲での職探しが前提となっている離島での生活を、豊かに楽しみながら希望する仕事を選べる環境を実現する。

